

ぱれっと項目内容等一覧

	タイトル	こんなことで困っていませんか？	ポイント	
I. 実態把握	0	○ (手厚い支援が必要な子どもの) 実態把握 ・ 障害の重い子どもの実態把握の主な観点 ・ どんな子どもか、人となりの理解も重要		
	1	発達検査の活用とその意味	発達検査の結果を目標設定に生かしたいのですが測定困難な項目もあり困っています	発達検査の意味を理解し、子どもの状態に応じて適切に活用しましょう
	2	一日の生活の流れの アセスメント	保護者の「一人で遊べるように」という希望に応えたいのですが家庭の様子がわかりません	子どもの一日の生活の流れを把握し、保護者の希望や子どものニーズが生じる具体的な場面を知り、家庭と連携した取り組みを行いましょう
	3	子どもの生活マップ	家庭や地域の生活につながる学習内容を考えたいのですがどのような方法がありますか	子どもが地域の中でどのような生活を送っているかを把握し、子どもの生活の質を高める取り組みを行いましょう
	4	生活場面におけるコミュニケーション活用の状況	写真カードの理解が難しい子どもにどんなコミュニケーションの方法がありますか	子どもが生活・学習している場面の行動観察から、コミュニケーション方法の手がかりを探りましょう
	5	感覚障害（視覚）がある場合の行動観察の視点	どの程度見えているかわからない子どもの見え方をどのように把握したらよいでしょうか	子どもの生活している場面の行動観察から、見えの実態把握の手がかりを探りましょう
	6	感覚障害（聴覚）がある場合の行動観察の観点	どの程度きこえているかわからない子どものきこえをどのように把握したらよいでしょうか	子どもが生活している場面の行動観察から、聞こえの実態把握の手がかりを探りましょう
	7	諸感覚の活用に関するアセスメント	子どもが楽しめる感覚を知りたいのですがどのように調べればよいですか	視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚等の感覚を子どもがどのように受け止めているかを探り、子どもにとってわかる感覚、心地よい感覚を、支援や学習に取り入れましょう
	8	環境面のアセスメント	教室環境が子どものニーズに合っているかどうかチェックするポイントを教えてください	子どもにわかりやすい環境設定（人、物理的空間、もの）になっているかどうか、学習や生活の環境を見直してみましょう。
	9	子どもの興味関心のアセスメント	新しく担当する子どもの興味関心を知るにはどうしたらよいですか	保護者と連携して子どもの興味関心のヒントを知り、子どもが主体性を持って取り組める学習や活動へとつなげましょう
II. の連携 保護者との連携・専門職と	0	○ (手厚い支援が必要な子どもの) 保護者との連携・専門職との連携 ・ 手厚い支援が必要な子どもの保護者・専門職との連携・協働の重要性 ・ 専門職との連携・・・トランスディシプリナリーチーム ・ 保護者との連携・・・子どもを支えるパートナーとしての関係づくり ・ 子どもにとって大事な環境である「家庭」の理解と家族のエンパワメント		
	1	保護者の理解と本人受容の視点	保護者と担任の子どもの見方とずれがあるように思い、悩んでいます	保護者の障害受容の段階を理解し、家族の立場に配慮したサポートを行いましょう

	2	家族のエンパワメント	子どもの課題への取り組みに家庭にも協力をお願いしたいのですが・・・	子どもにとって大事な環境である「家庭」を理解し、計画を立てる際には子どもの生活の質と共に家族の生活の質の向上を考慮しましょう
	3	専門職との連携の視点	専門機関で取り組んでいる内容を学校での教育活動にも取り入れたいのですが・・・	子どもの状態についてより深く理解するために専門家から必要な知識や情報、助言を得ましょう。それらを子どもの生活の質の向上のための教育活動として組み立てましょう
	4	医師との連携の視点	医療的な配慮が必要な子どもの主治医と連携するにあたってポイントを教えてください	子どもの状態についてより深く理解するために医療関係者から必要な知識や情報を得ましょう。また、それらを子どもの生活の中で生かしていくための助言を得ましょう
III 目標設定と教育内容	0	○(手厚い支援が必要な子どもの) 目標設定と教育内容 ・手厚い支援が必要な子どもの目標設定と教育内容の設定の考え方 ・ニーズの決定の仕方と優先順位の付け方、その観点 (健康・安全面、子どもの興味関心、本人保護者の願い、現在と将来のビジョン等) ・教育内容と生活との連動		
	1	目標設定の仕方	設定した目標への取り組みに子どもはあまり興味がなさそうで、評価が難しいです	目標設定の際には、子どもの具体的な行動やスキル、子どもにとってその目標が持つ意味、その行動のために必要なスキルや支援をセットで検討しましょう
	2	子ども(家族)が望む未来の実現のための目標設定と教育内容	子どもと家族の願いを実現するために、学校ではどのように取り組めばよいのでしょうか	子どもと家族の夢を実現するための、また子どもの将来の自立の姿のイメージから、目標を設定しましょう
	3	小・中・高のライフステージを意識した目標設定と教育内容	学部が変わっても同じ目標になってしまいます。学部間でどんな工夫ができるのでしょうか	子どもの小・中・高のライフステージを意識しながら、各学部の連携を図りましょう
	4	体調が変動しやすい場合の目標設定と教育内容	体調が変動しやすい子どもの教育目標や内容をどのように考えて設定すればよいのでしょうか	変動する体調にあわせて、子どもにあった教育的支援も変わることを理解しましょう
	5	反応が読み取りにくい子どもとのコミュニケーションの視点と教育内容	反応が読み取りにくい子どもとのコミュニケーションの視点を教えてください	反応がわかりにくい子どもとのやり取りを成立させるために、コミュニケーションの成り立ちを知って関わってみましょう
	6	子どもの自己決定の力を育む目標設定と教育内容	手厚い支援が必要な子どもの自己決定をどのように考えてどう取り組めばよいのでしょうか	育みたい自己決定の力を検討し、生活や学習等あらゆる教育活動の場面で自己決定の力を育む機会を設定しましょう
	7	教科学習の視点と教育内容	重い障害がある子どもにとって教科学習はどんな意味がありますか	教科の指導内容を学ぶことを前提にしながら、子どもの興味関心や状況にあわせて指導内容を精選するとともに、指導内容を合わせるなどして学びやすい状況を作りましょう。

IV. 学習活動の展開	0	<p>○（手厚い支援が必要な子どもの）学習活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害が重い子どもの学習活動の展開の特徴（時間、場所の設定の仕方等） ・学校で行う教育活動全体の中で、どのように個のニーズに応じていくか？ ・個別の教育支援計画、個別の指導計画の中で掲げた目標や教育内容を実現するための手立て。 ・個々に対応しながらも、インクルーシブな方向性を目指すこと。 		
	1	一日を通した個別目標への取り組み	課題学習で取り組んだ内容が実際の生活の中で般化しません	授業の中だけでなく一日の生活を通して、目標に取り組む学習の機会を検討してみましょう
	2	個別学習と集団学習の考え方	個別学習では力が発揮できるのに集団学習では固まってしまう本来の力が出せません	個別の学習に関わって培った力をいかに集団の学習で発揮できるか、集団参加のタイミングや、集団学習と個別学習でのねらいの違いを検討しましょう
	3	課題が異なる子どもたちが参加する集団学習活動の組み立て方	課題が異なる子どもたちが参加する集団学習活動をどのように組み立てればよいでしょうか	役割分担することでそれぞれの子どもの得意なことを活かしましょう。集団学習の楽しさを経験しましょう
	4	交流及び共同学習における活動の展開	交流及び共同学習で小学生となかなか関わりが持てません	重い障害のある子どもへの支援と関わる小学生の友だちへの支援を検討し、子どもたち自身がコミュニケーションを取りたいような設定を工夫しましょう
	5	地域資源を活用した学習活動の展開	校外学習で子どもにどのような力が身につけているのか疑問を感じています	実際の経験をスモールステップで計画的・段階的に積み上げていくことが大切です。また、子どもたちが具体的な経験を積み上げる土台となる地域に、「理解者」を増やすことが重要です
V. 評価と計画の見直し	0	<p>○（手厚い支援が必要な子どもの）評価と計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標の達成の状況、予想外の行動、小さな変化や気付いたことなどを評価し、共有する。 ・データを継続的にとれる場合は、データを取り、その意味付けについて検討する。 ・子どもの価値観の変化など、協議しながら評価する。 		
	1	1. 目標達成が難しい際の振り返りの視点	目標達成が難しい場合の見直しの視点を教えてください	目標の達成ができなかった場合、手立て、評価、実態把握自体を見直し、ねらいの見直しにつなげていきましょう
	2	2. 個別の指導計画の見直し	個別の指導計画の見直しの視点を教えてください	実態把握、指導のねらい、手立て、評価の一連の流れを評価し、子どもにとって適切な学習活動が展開できるように見直しましょう
	3	3. 個別の教育支援計画の見直し	個別の教育支援計画の見直しの視点を教えてください	学校における学習活動と家庭生活、地域生活、関係機関との連携の観点から子どもにとって充実した生活が展開できるように見直しましょう